

2019

# CCIいみず

THE IMIZU CHAMBER OF COMMERCE & INDUSTRY

## 謹賀新年

本年もよろしくお願いたします



### CONTENTS

#### p2~5 年頭所感

射水商工会議所	会頭	牧田	和樹
日本商工会議所	会頭	三村	明夫
射水商工会議所青年部	会長	前川	博和
射水商工会議所女性会 年男	会長	笹谷	幸子

#### 主な今月の動き

p6	先月の事業 Pick up 新規加入会員の紹介
----	----------------------------

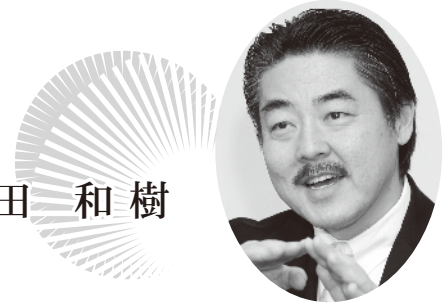
p7	先月の事業 Pick up 青年部だより インフォメーション
----	--------------------------------------

金融関係/主な公的金融制度の利率  
高岡法人会からのお知らせ  
日商簿記検定申込み受付中

p8	いみず塾
----	------

# 年頭のご挨拶

射水商工会議所 会頭 牧田 和樹



平成31年の新春を迎え謹んでお慶び申し上げます。昨年は、射水商工会議所の取組が評価され、4年目を迎えた「いみず塾」が運営・事業活動表彰を、3年目を迎えた「新湊曳山まつり市民プロジェクト」がきらり輝き観光振興大賞奨励賞を、日本商工会議所よりいただきました。過去に組織率等での表彰はありましたが、事業が対象で、それもダブルというのは初めてです。これも偏に会員各位のご尽力の賜と感謝する次第です。

さて今年は、「新湊近未来構想」で提言した旧新湊庁舎跡地での公共交通ターミナルを備えた複合施設整備が始まります。併せて、現商工会館の老朽化もあり、当会議所としても複合施設の一部を新会館として区分所有する方向で進めています。この施設整備はある意味、地域活性化の最後のチャンスであると認識しています。次の世代のためにも当会議所が先頭に立ち地域の核づくりを成功させなければ、新湊の未来はありません。何卒、常議員、議員をは

じめ会員各位には、施設所有についてお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

加えて、第24期最後の年を迎えます。論語に「速やかならんことを欲する無かれ。小利を見ること無かれ。速やかならんと欲すれば則ち達せず。小利を見れば、則ち大事成らず。(子路第十三17)」という章句がありますが、速やかとはいえない9年を経て、そろそろ大事を成さなければと気が急いでいます。地域経済の加速度的な衰退は思いのほか手強く復活へ転じることは容易ではありませんが、旧新湊庁舎跡地の複合施設整備は切り札として必ずや大事を成せるのではないのでしょうか。

これからも当会議所は考え行動する組織として活動を展開したいと考えます。会員各位には何卒倍旧のお引き立てを賜りますようお願い申し上げ、あわせて今後益々のご隆盛をご祈念申し上げます。

大変僭越ではありますが、年頭にあたり所感を述べさせていただきます。

## 謹んで新春のお慶びを申し上げます

議 監 常 副 会  
員 事 議 員 会 頭

麻松中團山橋川中石荒野穴谷笹鷺三牧西八中柴松谷川松黒寺野山森堀西米加伊牧  
田本瀬 本本開野灰木村田谷北箇田谷嶋川 岡川井井谷林村本岡川村田治藤田  
美 孝 博大裕清 一賢 泰幸昭 義祐文秀文清和秀純正弘義 健博秀秀光和  
嗣清喜稔則次司志晃義政茂治子雄洋拓人郎夫木雄正夫昭久英和晴実一文樹夫雄樹

専 議  
務 員  
局 理 事  
職 員

米山兒倉岩原谷柴大越片鷯木片越朴吉鳥松馬水吉酒小北中棚野川京釣和二加明  
本下玉谷坪田内 塚後岡川村口後木田本田場越久井杉山瀬辺村口谷谷田口治野  
忠義秀達 泰 龍敏嘉志勝正治浩正 和一 茂芳良外修隆 弘定寛  
進章治勝男夫孝義肇正人孝彦彦一朗之信男嗣之磨広彦剛喜彦範幸一行格一弘昭

## 年頭所感

日本商工会議所 会頭 三村 明夫



明けましておめでとうございます。

平成31年の新春を迎え、謹んでお喜び申し上げます。

各地商工会議所の皆さまにおかれましては、各地域の経済の発展、また日本商工会議所の諸事業に対して、日頃から一方ならぬご支援・ご協力を賜り、年頭に当たり厚く御礼申し上げます。

世界経済は、IMFによれば、2018年の経済成長率はプラス3.7%を維持するものの、2019年の見通しはプラス3.9%からプラス3.7%に下方修正されました。これは、主に米国トランプ政権の保護主義的な貿易政策が、米中貿易摩擦などの形で徐々に具体化してきたことなどを反映したものであり、貿易摩擦が今後さらに過激化すれば、さらなる下方修正リスクもないとは言いきれません。

米中貿易摩擦は、今後交渉の中で部分的な妥協はあり得るのかもしれませんが、単なる貿易摩擦ではなく、安全保障を含めた最新技術の主導権争いに端を発した米中間の覇権争いと捉えるべきであり、従って長く続くことを覚悟すべきだと思います。われわれ経済人は、そのような状況の中でどのように生き残っていくべきかを模索していく必要があります。

一方、トランプ政権の極めて不安定な政策は、日本に主体的な対応を求めています。米国がTPPからの離脱を決めた後、日本が国際社会で初めて主導的な役割を果たして、残った国々でTPP11を成立させることができ、昨年末には無事発効いたしました。日EU・EPAも、トランプ政権の動きを見てEUが急に熱心となり、署名にまで進むことができましたし、日中関係も中国側の態度に変化があり、両国首脳の間相互往来を経て、新たな次元での関係強化が確認された年となりました。

わが国の国内情勢に目を転じれば、依然として個人消費に力強さを欠くものの、経済が引き続き緩やかな拡大傾向を続ける中で、需給ギャップも一昨年よりプラスに転じ、賃金も上昇を続けており、もはやデフレではない状況に達したといえます。今こそ、人手不足・少子高齢化・低い生産性・地方の疲弊など、わが国の構造的課題の解決に向け、生産性の向上などのサプライサイドの経済政策を推し進めるとともに、社会保障の持続可能性の向上と財政健全化にも取り組むべきであります。昨年秋には安倍総理の3選も決まり、世界に誇るべき安定的な政権運営基盤が整いました。是非ともアベノミクスをステージアップさせ、「足元の安心」から「将来の安心」により軸足を移した経済財政政策の検討と推進を望みたいと思います。

内外情勢がこのように大きく変化する中、民間企業も自己変革に取り組まねばなりません。深刻化する人手不足にどう対応していくのか、AI・IoTなどの第4次産業革命における技術革新をどのように活用して自らの生産性を高めていくのか、海外市場を自らの成長にどう結びつけていけばいいのか。不確実・不透明な時代であるからこそ、企業経営者は目の前の課題をむしろチャンスとして前向きに捉え、自ら果敢に挑戦すべき時を迎えています。

そうした中、われわれ商工会議所は、地域の経営者に寄り添いながら、変化の波を新たな成長へとつなげていく動きを後押しする使命があります。まさに、企業の発展が地域経済社会の発展につながり、そして日本全体の発展につながっていくべきであり、商工会議所創立から140年を経た今こそ、渋沢栄一翁が述べた「公益と私益の両立」の原点に立ち返り、自覚も新たに活動すべきであります。

私もまた、「中小企業に日本の課題が最も早く押し寄せる故に、中小企業の課題を解決することが日本経済の成長に直結するものだ」との信念の下、本年、商工会議所が取り組むべきものとして、以下の課題を掲げ、重点的に取り組んでまいりたいと思います。

1点目は、「人手不足への対応と生産性向上」に向けた取り組みです。人手不足が中小企業の最大の経営課題となっている今、人材の確保・定着や生産性の向上に最優先に取り組まなくてはなりません。女性・高齢者・外国人など、多様な人材の活用とともに、業務運営の見直しも含めた働き方改革の推進や、IT・IoT、ロボット、AIなど革新的技術の活用を通じて生産性の向上を図っていく必要があります。日本の全企業数の99.7%を占める中小企業が生産性向上なくして、わが国全体の生産性向上と持続的成長は不可能です。商工会議所としても、経営者の「気づき」を促し、身の丈に合った形でIT・IoTやAIを身近な経営改善に活用いただけるよう、すそ野の広い支援事業を積極的に展開してまいります。

2点目は、「中小企業の活力強化と地方創生」への取り組みです。経営者の高齢化や後継者不足により、地域経済の基盤である中小企業の廃業数は増加を続けています。昨年、事業承継税制が抜本拡充されたことをテコに、円滑な事業承継を支援し、価値ある事業の存続を図るとともに、新たな創業も促していかなくてはなりません。地域において中核となる企業の存続と新たな創業は、そのまま地域の活性化とわが国の成長につながる極めて重要な課題です。商工会議所は、国の支援施策もフル活用させていただき、地方銀行などの協力も得ながら、引き続き円滑な事業承継、創業支援に取り組んでまいります。また、農工商連携、地域資源を活用した観光振興、中小企業の海外展開など、域外需要の獲得と真の地方創生に向けてさらに取り組みを強化してまいります。

特に本年は、日本が議長国を務めるG20サミットやラグビーワールドカップが予定されており、また2020年には、いよいよ東京オリンピック・パラリンピックの開催を迎えるなど、世界的なビッグイベントが続きます。これらは、わが国の魅力を世界にアピールする絶好の機会であり、インバウンドのみならず国内観光を含めた観光振興により、地域活性化に尽力してまいりたいと思います。

3点目は、2019年10月1日に予定されている「消費税率引き上げ」への対応です。消費税率引き上げ前後の需要変動に対する平準化対策に関しては、取引価格への円滑な価格転嫁が大前提であり、そのためには中小事業者への十分な配慮と支援が必要です。また軽減税率に関しては、導入まで残り1年を切っている中で、昨年9月時点での日商の調査によると、多くの事業者が未だ準備に取り掛かっていない状況が明らかになりました。軽減税率は日本として初めての経験となりますので、一刻も早く準備を進めることが必要です。これまでも多くの商工会議所で説明会・相談会を実施してきましたが、引き続き国との連携を密にし、広報活動や事業者からの相談などに取り組み、事業者の円滑な対応を支援してまいります。

最後に、今春には天皇陛下がご譲位され、「平成」が終わり新しい時代の幕開けとなります。日本商工会議所は「未来を拓く商工会議所」として、全国515商工会議所のみならず、青年部、女性会との連携も今まで以上に強化し、前述の課題解決に尽力するとともに、企業、地域、ひいては日本経済の持続的成長の実現に向けて全力で取り組んでまいります。



## 新年のご挨拶

射水商工会議所青年部 会長 前川 博和

新年明けましておめでとうございます。旧年中は青年部の運営に際しまして、皆さまに格別のご支援ご協力賜りました事、心より御礼申し上げます。

さて、当青年部は平成30年度スローガンに『MIZU Fight! ～極力増強で時代を生きる～』を掲げ、メンバーひとりひとりがカー杯活動してきました。総会、内川十楽の市、カニかに海鮮まつり、千曲観光PR等の通年事業にプラスして各委員長主導のもと3つの特別事業を遂行してきました。また今年度は創立40周年を迎えメンバーを委員会とは別に4つの部会にわけ活動を並行してきました。それぞれの部会の準備があり、去る11月25日に射水商工会議所青年部創立40周年記念事業を実施することができました。ご協賛いただきました皆様ありがとうございました。

通常の年よりも事業が多く青年部活動が大いに盛り上がりました。来年度も青年部一同精一杯活動して参ります。結びに、皆様のご健康と益々のご多幸を祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。



## 新春を迎えて

射水商工会議所女性会 会長 笹谷 幸子

新年明けましておめでとうございます。

皆様には、お元気で新しい年をお迎えのことと、お喜び申し上げます。

平素は女性会の事業運営に対し、ご理解ご鞭撻を賜り心より御礼申し上げます。

さて、昨年11月に若手後継者等育成事業として講演会を開催しましたところ、受講者数70名を超える方々に聴講いただき、有意義な講演会となりました。また、新湊カニかに海鮮白えびまつりに出店したチャリティーバザーの収益金で購入した、長机（5脚）を新湊小学校に寄贈するなど、市内外に向け当女性会活動をPRできたのも、役員・会員、皆様のご協力ご支援の賜物であり、深く感謝申し上げます。

昭和から平成、そして新しい元号と、時代の転換期であるこの年。私達は地域の女性リーダーとして、商工会議所女性会の果たすべき使命と役割を再認識し、これからも皆様方のお力をお借りしまして、より一層女性が輝く平和で心豊かな社会の実現に向け諸事業を行いたいと存じます。

年頭にあたり、皆様のご商売の繁栄と、健康で幸せな一年でありますようにお祈り申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

## 〈会議所〉主な今月の動き

1/7	月	新春懇談会	1/24	木	小規模事業者経営改善資金審査会
1/9	水	本所青年部理事会	1/30	水	本所青年部委員長連絡会議
1/16	水	正副会頭会議			
		臨時議員総会			
		新年経済懇談会			

# 年男

今年、年男を迎えられる本所議員の方々に、『座右の銘』を掲げていただきました。本年が明るい未来の始まりの年と成るよう祈念いたします。

尚、並びは年齢順です。



## 変わりうるものが 生き残る

麻田 美嗣

私が現在の豆腐業界に身を投じたのは、23才の時でした。今思えば50年間無我夢中で走ってきたように思います。その間小売業は町の八百屋さんから始まり、昭和41年頃にはスーパーの台頭、そして現在コンビニと変わり、熾烈を極めていきます。

豆腐業界においても同じで、昭和35年頃全国で5万軒余りあった豆腐屋さんが平成24年には1万2千軒をきっています。富山県においては昭和45年頃1,200軒、現在は50軒あまりになっています。原因はいろいろありますが、スーパーにおいては個店配送からセンター配送になってきました。センターに着ければ全国の商品を店頭で売ることが出来ます。私たちの豆腐業界では、豆腐は日持ちしない商品であったのが、現在殺菌工程が確立し常温で半年もつ豆腐もあります。もう一つは凝固剤の開発があげられます。

昔は即効性の凝固剤しかなく、職人芸でつくっていました。昭和40年頃からグルコノデルタラクトンという遅効性の凝固剤（りんご酸の一種でサラミ等の決着剤）が開発され一気に機械化が進みました。現在、水と油を混ぜた乳化にがりが主流と成つつあります。

このように小売業、食品業界も日々進化して生き残りを図っています。以前会議所から頂いたファイルのタイトルに「変わりうるものが生き残る」。まさにそのものズバリ。感銘を受け部屋の目の届くところに置いて、戒めとしております。



## やってできない ことはない

釣谷 隆行

先代社長から生前に頂いた額に書かれていた言葉です。今のお前に一番合っているんじゃないかと渡され、今も事務所に飾ってあります。何気ないたった12文字の言葉に「物怖じしない強い気持ちと勇気をもって何事にも挑戦しろ」とそしてその言葉を送った本人の自分に対する期待とやさしさを感じざるをえない。抛りどころとする言葉があった事で仕事・私事においても随分助けられた様な気がしてなりません。何事にも『熱』を持って取り組みと。

今後も変わらず私の中では最も大切な言葉として生き続けると思っていますが、時が来れば後輩たちにも同じように指針となる言葉を渡すことができれば良いなと思っています。

言葉には計り知れない『力』があると…！



## 七走一坐と 一日一止 中野 清志

月日の経つのも早いものです。前回の亥年の年男の時は還暦の年でありました。若い頃に心に誓った「座右の銘」も薄らぼやけてきた様に思えます。干支の亥の「猪突猛進」は私の人生そのもの通りでありました。禅語の中に「七走一坐」と「一日一止」という言葉がある事を知りました。「七走一坐」とは七回走ったら、一度は坐れという意味です。「一日一止」とは一日に一回は止まりなさい、という意味です。ずっと歩き続けるのではなく、一日に一回くらいは自分の歩き方を見つめ直す。そうする事で正しい歩みを創っていく事が出来る。「一止」の上に「一」を乗っけてみると「正」という字になります。一日に一回止まって自分を省みることに精進し、今年一年健康で良い年であります様願っております。



## 日々を大切に

西谷 義人

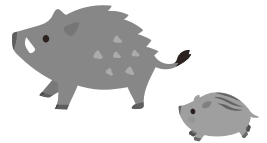
この度、寄稿依頼を受けた時に、「誰もが座右の銘なるものを持っているものなのか」と思うと同時に自分とは考えてみると、ただ大小様々な局面において、その時々自分なりに考え判断してきましたが、それというものはありませんでした。生を受けてから2万5千日余り、これからその十分の一あるのかどうかわかりませんが、毎日が今日も人生の中の大切な一日だったと思えるように、「日々を大切に」ということを肝に銘じながら過ごしていきたいと思います。



## 努力は 裏切らない 京谷 修一

新湊の美味しい魚を、県内外に認めてもらいたく、22歳でのれんを掲げ、50年を迎えました。その歳月、自分を支え続けてきた言葉がこれです。ひたむきに頑張れば、結果は必ずついてくる、そう信じてがむしゃらに走ってきました。

しかしながら、そのように頑張ることができたのも、会議所をはじめ、地域の皆さんのお陰です。今後も元気なうちは新湊で頑張っていきたい所存です。



## 凡事徹底 …還暦を迎えて

野村 弘和

企業環境は不透明、不確実。様々な想定外の問題が舞い込んでくる。その中で、特殊な才能、特別な技術がない私のような凡人ができることは日々の努力と継続しかない。目の前の仕事に愚直に取り組む。坂を一步一步上るように、汗を流して…。与えられた場所で懸命に努力することが大切と思う。

企業では大きなプロジェクトや成果に関心を向けがちだが、ものづくりでは日々の業務や小さな事柄の中に重要なキープポイントや真因が潜んでいることが多い。

今年還暦を迎えた。還暦で人は生まれ変わるというが、凡人はそううまく変れない。今後も当たり前のことを謙虚に愚直に積み重ねながら、目の前の坂を上り続けます。「坂の上の雲」でもさがしながら。



## 健康は最大の 幸福なり

酒井 和広

「健康は最大の幸福なり」  
「努力は最後の勝利なり」

当社の奥深い場所に額縁でこの言葉が飾られています。まだ若かったころにはピンとこなかったこの言葉が最近になって身にしみる様になってきました。

当たり前のことだと思っていたことが、実はとても大切なことであり、だからこそ一層気をつけなければならない事が沢山あることがこの年になってやっと気づきはじめました。これからもやんわりと楽しみながら過ごして往ければと思っておりますので楽しい刺激を与えて頂ければありがたいです。



## 一点突破・ 全面展開

森岡 実

この言葉を意識するようになったのは社会人になってからと記憶しています。仕事においてもプライベートにおいても、いろいろな課題に直面した時にこの言葉を思い出すことがあります。

課題をクリアする為に、いろいろな点に手を付けるのではなく、「一点に集中して取り組み、クリアにすれば全体が好転する」と信じています。

時に思うことは、高校生の時にこの言葉に出会っていたら、「晴れの大本舞台（甲子園）に行けた」かも？



# 先月の事業 Pick up

12/13 木

## 常議員会 開催



本所会議室において常議員会を開催しました。次の議案について審議され、いずれも原案のとおり承認されました。

- 議案第1号 会員の加入について
- 議案第2号 参与の委嘱について
- 議案第3号 常議員の選任について
- 議案第4号 本所会館建設(取得)について

## 議員異動のお知らせ



常議員  
(平成30年12月1日付)  
**谷川 清正氏**  
(前任者 小川一彦)  
事業所名  
北陸電力株式会社  
富山新港火力発電所

所長



12/1 土

## 共済加入事業所優待事業 バスツアー 実施

共済加入事業所優待事業「京都の名刹を巡る日帰りバスツアー」を実施しました。本所が取り扱う各種共済制度をご加入いただいている事業所から43名が参加し、三十三間堂、鈴虫寺を巡りました。鈴虫寺では僧侶が説法をしてくださり、「無一物」「柳緑花紅」などの仏教用語をわかりやすく教えてくださいました。参加者は、渋滞もなくスムーズで良かった、紅葉がきれいで見応えがあったと、充実した時間を過ごされました。

12/5 水

## 地元高校生による新湊の活性化への取り組み(2年間の調査研究について発表)



新湊高等学校商業科3年生による、新湊地区活性化に関する課題研究発表会を実施しました。これは、昨年度より生徒の発案で、新湊の活性化(主に観光や食)をテーマに、観光客の多い新湊きつときと市場や海王丸パークにおいて県内外・海外観光客を中心にアンケート調査を実施し、生徒たちが話し合った情報と調査結果をまとめた報告書の発表会となっています。

発表会終了後、参加した市や各種団体の方々より講評や感想を貰い受けました。感想の中には、「思った以上に完成度が高かった」「地元で働く方のインタビューもあればよかった」等の今後の課題に活かせる意見もあり、生徒たちは、一生懸命にメモを取っていました。今回の発表は、12月13日に実施された富山県高等学校商業研究クラブ研究発表会の練習も兼ねての取り組みであり、皆様方から講評していただいたことで、生徒たちにとって更に良いものを目指していこうと意欲を高める結果になりました。本番当日は、発表内容を改良して、成功裡に終了しました。

## 新規加入会員の紹介

(平成30年8月~12月)

新加入会員	No.	事業所名	代表者名	所在地	業種
	1	宇高運輸(株)	堀隆司	奈呉の江3-2	運送業
	2	三歩一工業	三歩一清志	八幡町2-9-55	内装業
	3	KAMINARI GARAGE	二瓶剛	作道1985-1	自動車板金塗装業
	4	風呂建築施工店	風呂伸夫	七美2-12-27	大工工事業
	5	このから	釣富美子	本町3-5-24	整体業
	6	hair room Switch	瀬戸沙千	西新湊25-25	美容業
	7	蓮花	船木美伊子	八幡町3-4-1	飲食店
	8	浦上内装	浦上勝治	松木890	内装業
	9	旬しろくま興行	スティーブン ナイト	八幡町1-12-5	バ一経営

特別会員	No.	事業所名	代表者名	所在地	業種
	1	(株)北陽建鋼	安田喜明	高・中曽根900	内装工事業
	2	食彩一入	山崎健太郎	富・新桜町5-13	飲食店
	3	学習支援塾ひまわり	森田義弘	射・三ヶ2437-15	学習塾
	4	大栄建材(株)	林和彦	射・北高木105	建具製業
5	S i n g b i r d	大窪順子	高・中川本町14-32	コンサルタント	

12/18

# 平成30年度射水市きらりカンパニー顕彰 受賞企業が決定

大賞 株式会社寺島研磨工業

ルーキー賞 株式会社勇気の花

平成30年度射水市きらりカンパニー顕彰の選考委員会を開催しました。この顕彰は、「新しい」または「独自の」技術や技能、製品（商品）・サービス創出など、創意工夫に果敢に取り組んでいる射水市内の“きらり”と光る企業を顕彰し、広く市内外へ紹介することにより、経営の合理化、技術革新、商品開発、販売・サービスの向上等に対する意識の醸成や新たなビジネスモデルの構築に繋げることで、射水市商工業の振興や地域の活性化を図ることを目的に実施しています。大賞には、射水市津幡江で金属切断用のチップソーを製造する株式会社寺島研磨工業（代表取締役 寺島 実氏）が選ばれ、ルーキー賞には射水市本町でIT関連事業を展開する株式会社勇気の花（代表取締役 魚 敬丈氏）が選ばれました。授賞式は来年2月14日に第一イン新湊で開催される射水産学官金交流会で行われます。

## 青年部だより

家族クリスマスパーティ

12/8

## 会員家族クリスマスパーティ



第一イン新湊にて、毎年恒例クリスマス家族親睦例会を行いました。この事業は日頃青年部活動を理解し、お世話になっている会員家族に感謝の気持ちをこめて青年部が開催しているものです。当日は会員家族約100名が参加し、子供たちが楽しみにしている子ども大抽選会、マジックショーが行われ一足早くクリスマスを楽しみました。

## インフォメーション

### 金融関係

#### ◆主な公的融資制度の利率◆

(平成31年1月1日現在)

資金名		利率(年)
日本政策金融公庫 (国民生活事業)	マル経融資	1.11%
	普通貸付	1.16~2.85%
富山県	小口事業資金	1.80%以内
射水市	中小企業振興資金	1.80%以内

#### ◆日本政策金融公庫 定例相談会◆

【相談会場】 射水商工会議所 1階相談室

アドバイザー等	開催日時
<b>高岡支店国民生活事業</b> ●小口の事業資金融資 ●創業支援・地域活性化支援 ●国の教育ローン、恩給・共済年金等を担保とする融資	随時受付中
<b>富山支店中小企業事業</b> ●中小企業への長期事業資金の融資 ●国の中小企業政策に基づいた支援	

◎ご利用の方は、事前に本所（TEL.84-5110）までご予約をお願いします。

### 新春講演会

日時	平成31年1月22日(火) 14:00~15:30
場所	ホテルニューオータニ高岡 4F
演題	「地方はどうやれば光るのか」
講師	商品ジャーナリスト 北村 森氏
入場料	無料(事前に必ず電話にて申込みお願いします)

### 公益社団法人 高岡法人会

申込・問合せ先 TEL.23-8855 FAX.26-1216

### 日商簿記検定申込み受付中

第151回日商簿記検定受験者を募集致します。

- 実施日 平成31年2月24日(日)
- 受験会場 射水商工会議所
- 申込期間 平成30年12月17日(月)~平成31年1月25日(金)
- 実施級、受験料 2級 4,630円 3級 2,800円
- 申込方法

本所窓口にて申込用紙にご記入の上、お申ください。または本所ホームページから

問合せ先 射水商工会議所 担当：宮垣  
TEL.84-5110

# いみず塾

## 大人のための論語

講師 安岡 定子 先生

次回  
(第14回)

平成31年  
2月7日(木)



開催場所 射水商工会議所 2階 研修室  
射水市本町2-10-35 TEL.84-5110

受講料 2,500円(会員の方) 3,000円(一般の方)

### 平成31年度『いみず塾』開催日決定しました!

- ◆第15回 2019年 4月4日(木) 午後 6時30分
- ◆第16回 6月6日(木) 午後 6時30分
- ◆第17回 8月1日(木) 午後 6時30分
- ◆第18回 10月3日(木) 午後 6時30分
- ◆第19回 12月5日(木) 午後 6時30分
- ◆第20回 2020年 2月6日(木) 午後 6時30分



受講料 会員の方 1回：2,500円 6回分全納される方は 13,500円  
一般の方 1回：3,000円 6回分全納される方は 16,500円

※お申込み方法等は、射水商工会議所 担当：向田 まで



保険に加入することを  
あきらめていませんか?

アクサ生命

持病があっても、しっかりサポート!  
変わらない保険料で、  
入院・手術を一生涯保障します。

アクサの  
一生保障の  
医療保険 **スマート・ケア**  
with You

限定告知型終身医療保険(無解約払戻金型)

アクサ生命は、商工会議所と協力し、会員事業所の各種ニーズ(甲  
慰金・見舞金制度、退職金制度、リスク対策や事業承継など)を共  
済制度/福祉制度でサポートしています。

アクサ生命保険株式会社  
北陸支社 高岡営業所  
〒933-0912 高岡市丸の内1-40 高岡商工ビル3F  
TEL 0766-26-0169 FAX 0766-22-5934

●お引受けには所定の条件があります。本商品をご検討の際には「重要  
事項説明書(契約概要・注意喚起情報・その他重要なお知らせ)」「ご契約  
のしおり・約款」を必ずご覧ください。  
AXA-A1-1807-1153/9F7